

## ホ ッ ケ ー

専門委員長 福 井 健 持



令和4年12月に行われた全国選抜では、四国インターハイ初戦0-8で敗れた沼宮内高校との再戦となりました。シードで2回戦からの試合予定でした。大会1回戦後、積雪により2回

戦が2日遅れで行われました。2日間練習場所もない状況での調整となりました。一進一退の攻防の末0-3で敗れましたが、全国強豪校に対し4ヶ月で大きく近づいたことは自信となりました。3年生は引退ですが、新チームにとって大きな糧になったのではないのでしょうか。

6月県総体では、男子決勝、富岡西高校対阿南光高校の伝統の一戦が行われました。人数不足のなか、なんとか出場を果たした富岡西が善戦し、前半0-0で折り返しますが、自力で勝る阿南光がトータル5-0で勝利し四国選手権大会出場を決めました。女子は今年度より合同チームでの出場が認められ、阿南光・阿波西高校合同チームが県予選なしでの大会出場となります。

6月四国選手権大会では、男女とも3チーム2日間でのリーグ戦となりました。女子阿南光・阿波西が初戦1-7で高松東に敗れ、続く第二戦、勝利を目標に戦い抜きましたが1-4での惜敗となりました。チーム結成時から1勝を目標に取り組んで来ましたが結果を出すことが来ませんでした。しかし、2試合とも得点を挙げることができ、チームは確実に進歩していると確信できました。今後は更に楽しみです。男子は阿南光が初戦伊予高校に4-1、第2戦香川中央高校に3-1で勝利し阿南光高校初優勝を飾りました。昨年度のインターハイに向けた取り組みが、大きな力になっていると感じました。

7月北海道で行われたインターハイでは、男子阿南光が強豪岐阜総合学園と対戦し0-7で敗退しました。新チームでの初めての全国大会は苦い思い出となりました。

10月に予定されていた、徳島県選抜ホッケー大会は男女各1校のエントリーとなり阿南光男女が四国選抜大会

への出場が決まりました。11月四国選抜大会では、女子が一回戦松山中央高校と熱戦を繰り広げました。第1Q松山中央に2点先制を許すも1点を取り返し、続く第2Qで更に1点を追加し前半を2対2の同点で折り返しました。第3Qも互いに得点を重ね3対4で迎えた最終第4Qで松山中央に追加点を取られトータル3対5で敗退しました。発足4年目にして、四国大会で互角の勝負ができたことは、選手・スタッフにとっても素晴らしい成果となりました。3年生は引退し新チームになりますが、来年に期待が膨らむ好試合となりました。男子は阿南光が一回戦高松東高校と対戦し6対0で快勝し全国選抜大会出場権を獲得しました。続く決勝戦では伊予高校と対戦し、1対1の同点の末SO戦で1-3で敗退し準優勝となりました。連覇をできず悔しい思いです。今年度の阿南光の得点力の高さから、相手チームにハーフプレスの戦術をとられたこと、その対応が遅れたことも敗因にあげられます。インフルエンザが流行し主将が不在での戦いを強いられました。阿南光男子は、いかに「ピンチをチャンスに変えるか。」を課題にしています。そのチームにとっては反省する点多々あった様にも見えました。この悔しい経験を活かし更に成長したチームへと前進してほしいです。

今年度よりコロナ禍による、制限もなくなり県外との交流事業も再開することができました。昨年度までのインターハイに向けた取り組みの成果が、少しずつ現れてきています。しかし11月現在、インフルエンザの猛威を受けており、試合に出場できなかった生徒もいます。今後も感染対策をはじめ、環境変化に伴うリスク管理や少子化による部員不足など、全てにおいて柔軟な対応が求められています。こういった課題と向き合いながらもホッケー競技の普及・啓発・強化を粘り強く行っていかねばなりません。男子は阿南光高校が、3大会全て全国大会へ出場することができ、経験値も積み、12月に行われる全国選抜では勝利を収めてくれるものと確信しています。女子も部員の確保も進み、試合内容も上昇傾向です。一步一步努力を積み重ね、多くの協力者を得られるような活動を心がけたいと思います。

◎全国選抜大会 令 4. 12. 22~27

於 岐阜県 川崎重工ホッケースタジアム

<男子>

(2回戦)

阿南光 0  $\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 1 \\ 0 & - & 2 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix}$  3 沼宮内  
(岩手)

◎徳島県総体 令 5. 6. 4

於 阿南市 中浦緑地ホッケー場

<男子>

(決勝戦)

阿南光 5  $\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 2 & - & 0 \\ 3 & - & 0 \end{pmatrix}$  0 富岡西

◎四国高校選手権 令 5. 6. 17・18

於 香川県 三菱ケミカル坂出人工芝グラウンド

<男子>

(第1戦)

阿南光 4  $\begin{pmatrix} 1 & - & 1 \\ 2 & - & 0 \\ 1 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix}$  1 伊予  
(愛媛)

(第2戦)

阿南光 3  $\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 3 & - & 1 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix}$  1 香川中央  
(香川)

<女子>

(第1戦)

阿南光・阿波西 1  $\begin{pmatrix} 0 & - & 2 \\ 0 & - & 1 \\ 0 & - & 2 \\ 1 & - & 2 \end{pmatrix}$  7 高松東  
(香川)

(第2戦)

阿南光・阿波西 1  $\begin{pmatrix} 0 & - & 1 \\ 0 & - & 1 \\ 1 & - & 1 \\ 0 & - & 1 \end{pmatrix}$  4 伊予  
(愛媛)

◎全国総体 令 5. 7. 29~8. 2

於 北海道 野幌総合運動公園ホッケー場

<男子>

(1回戦)

阿南光 0  $\begin{pmatrix} 0 & - & 1 \\ 0 & - & 2 \\ 0 & - & 2 \\ 0 & - & 2 \end{pmatrix}$  7 岐阜総合学園  
(岐阜)

◎徳島県高校選抜大会

エントリー男女各1校のため実施せず

男子 阿南光 女子 阿南光

◎四国高校選抜大会 令 5. 11. 11~12

於 香川県 三菱ケミカル坂出人工芝グラウンド

<男子>

(第1戦)

阿南光 6  $\begin{pmatrix} 3 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 1 & - & 0 \\ 2 & - & 0 \end{pmatrix}$  0 高松東  
(香川)

(決勝戦)

阿南光 1  $\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 0 & - & 1 \\ 1 & - & 0 \end{pmatrix}$  1 伊予  
(愛媛) S O I - 3

<女子>

(第1戦)

阿南光 3  $\begin{pmatrix} 1 & - & 2 \\ 1 & - & 0 \\ 1 & - & 2 \\ 0 & - & 1 \end{pmatrix}$  5 松山中央  
(愛媛)



一騎打ち

阿南光高校 2年 柳田 明日香